



健康保険などの公的医療保険制度による医療費は「診療報酬」という法令に基づいた金額により算定されます。医療機関は患者を診察した記録(通称カルテ)をもとに、医療費を請求するための「診療報酬明細」(通称レセプト)を毎月作成して、医療費を請求します。

本チラシでは、医療費事例を紹介します。

(データ提供:株式会社セールス手帖社保険FPS研究所)

※この事例は、当該傷病で想定される具体的な症状や治療・経過を記載しています(実際の事例ではありません)。また、金額は、2013年(平成25年)8月現在の診療報酬、公的医療保険制度に基づき算出しています。

※医療機関の基準については、看護体制の整った都心部の急性期医療機関を想定して作成しています。

事例

食道がん(再発予防のため、術後抗がん剤治療を実施)で、1年経過(50歳男性)

事例の具体的な経緯、症状、治療内容(概要)

1年程前から食後に胸の不快感を覚えていた。最近になって、固形物が喉につかえるようになってきたため、消化器内科で内視鏡検査を受けたところ、がんが食道の内側をふさいでいることがわかった。紹介先の病院に即日入院し、必要な検査を受けた後、食道・リンパ節を切除し、胃を筒状にして頸部につなぐ手術が行われた。術後3日間はICU(集中治療室)に入ったが、術後8日目からは口から少しずつ食事が摂れるようになり、34日間で退院となった。その後、リンパ節の一部に転移がみられたため、体力が回復してから再入院し、再発予防のための抗がん剤治療を2クール行った。治療後1年目までは術後の経過観察のため2か月毎に通院し、CT検査などで再発がないかどうかを確認している。



支払総額
(一般)

907,063円

(上位所得者の場合1,089,279円)

支払総額の明細は裏面をご覧ください。

※食事自己負担額、室料(差額ベッド)を含みます。食事自己負担額、室料(差額ベッド)以外にも、入院時寝具料・衣料代、交通費(家族分も含む)などの雑費が必要となる場合があります。



●事例における医療費の内訳と自己負担、高額療養費、その他費用

支払総額
(一般)

907,063円

(上位所得者の場合1,089,279円)

5

| 1 医療費 | 入院1月目 | 入院2月目 | 術後1月目(再入院) 抗がん剤治療① | 術後2月目(再入院) 抗がん剤治療② | 術後2月目～ 術後1年目 | 合計 |
|-----------------|-------------------|--------|-----------------------|-----------------------|-----------------|-----------|
| 入院日数 | 31日(うち3日間はICUに入院) | 3日 | 22日 | 22日 | 0日 | 78日 |
| 通院日数 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 計8日 | 8日 |
| 初診料 (円) | 2,700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,700 |
| 再診料 (円) | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,200 | 4,200 |
| 医学管理料 (円) | 13,650 | 4,000 | 11,050 | 11,050 | 24,000 | 63,750 |
| 投薬料 (円) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 注射料 (円) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 処置料 (円) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 手術料 (円) | 1,672,750 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,672,750 |
| 検査料 (円) | 8,000 | 0 | 0 | 0 | 54,500 | 62,500 |
| 画像診断料 (円) | 1,800 | 0 | 700 | 700 | 33,000 | 36,200 |
| リハビリテーション料 (円) | 131,600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 131,600 |
| 入院料 (円) | 276,870 | 1,650 | 12,100 | 12,100 | 0 | 302,720 |
| 診断群分類(DPC)料 (円) | 933,510 | 72,210 | 440,830 | 440,830 | 0 | 1,887,380 |
| 医療費合計 (円) | 3,040,880 | 77,860 | 464,680 | 464,680 | 115,700 | 4,163,800 |
| 2 A3 割自己負担額 (円) | 912,260 | 23,360 | 139,400 | 139,400 | 34,710 | 1,249,130 |

| 3 高額療養費 | 入院1月目 | 入院2月目 | 術後1月目(再入院) 抗がん剤治療① | 術後2月目(再入院) 抗がん剤治療② | 術後2月目～ 術後1年目 | 合計 |
|-----------------|---------|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------|---------|
| 自己負担限度額(一般) (円) | 107,839 | 限度額を超えず | 82,077 | 82,077 | 限度額を超えた月なし | — |
| B 高額療養費 (円) | 804,421 | 0 | 57,323 | 57,323 | 0 | 919,067 |

| 4 その他の費用 | 入院1月目 | 入院2月目 | 術後1月目(再入院) 抗がん剤治療① | 術後2月目(再入院) 抗がん剤治療② | 術後2月目～ 術後1年目 | 合計 |
|----------------|---------------|--------|-----------------------|-----------------------|-----------------|---------|
| 入院時食事自己負担額 (円) | 17,420 | 1,820 | 16,380 | 16,380 | 0 | 52,000 |
| 室料(差額ベッド) (円) | (28日分)196,000 | 21,000 | 154,000 | 154,000 | 0 | 525,000 |
| C 小計 (円) | 213,420 | 22,820 | 170,380 | 170,380 | 0 | 577,000 |

| 支払総額(一般) | 入院1月目 | 入院2月目 | 術後1月目(再入院) 抗がん剤治療① | 術後2月目(再入院) 抗がん剤治療② | 術後2月目～ 術後1年目 | 合計 |
|--------------------------|---------|--------|-----------------------|-----------------------|-----------------|---------|
| 自己負担額総計 A - B + C (円) | 321,259 | 46,180 | 252,457 | 252,457 | 34,710 | 907,063 |

※食事自己負担額:1食260円×食事回数計200回で計算。

※室料(差額ベッド):この事例では1日7,000円として計算。(室料(差額ベッド)は病院や室により異なります。かからない場合もあります。)

※事例の内容(治療内容・治療経過等)は、表面をご覧ください。
※「その他の費用」として表示している食事自己負担額、室料(差額ベッド)以外にも 入院時寝具料・衣料代、交通費(家族分も含む)などの雑費が必要となる場合があります。

事例の読み方

- 1 医療費の内訳と3割自己負担額**
レセプトに応じた医療費の明細と3割自己負担額です。
- 2 医療費の自己負担額総額**
所得により異なります。本チラシでは一般所得者と上位所得者(標準報酬月額53万円以上)のケースを記載しています。収入に応じて自己負担の金額が異なりますので注意してください。
- 3 高額療養費(70歳未満の場合)**
以下の算式・手順で求められます。(概要)
a) 自己負担限度額の算出
一般所得者: 80,100円 + (医療費合計 - 267,000円) × 1%
上位所得者(標準報酬月額53万円以上):
150,000円 + (医療費合計 - 500,000円) × 1%
b) 高額療養費の算出
(自己負担額) - (高額療養費の自己負担限度額)
- 4 その他の費用**
医療費以外にかかった費用について食事自己負担額、室料(差額ベッド)を表示していません。食事自己負担額、室料(差額ベッド)以外にもその他雑費が必要となる場合があります。
- 5 当該事例における最終的な自己負担の総額**

本チラシは、株式会社セールス手帖社保険FPS研究所よりデータ提供を受け、作成したものです。公的医療保険制度については、各公的医療保険の窓口にお問い合わせください。

●取扱者/代理店

●引受保険会社

東京海上日動あんしん生命保険株式会社